

# I. 感染対策チーム（ICT）



## 【Clean handキャンペーン】

22年度より毎年ICTを中心に医師、看護師、薬剤師、検査技師（細菌、放射線科）、リハビリテーション部、栄養部、事務職などによる約30名のプロジェクトチームを作成し、多職種による全病院的なキャンペーンの運営にあたっている。30年度はアルコール手指消毒剤のレクチャーと実技手技確認を行った（写真）。

参加者は2,514名であり、全スタッフの94.3%の参加が得られた。職種別では常勤医師602/653名（92.2%）（教授 96.7%、准教授・講師 97.0%、助教・病院助手 90.5%、レジデント・研修医 89.9%、非常勤医師 46.3%）、看護師1,023/1,090名（93.9%）、その他のメディカルスタッフ 488/503名（97.0%）、事務職 263/271名（97.0%）であった（I-1）。

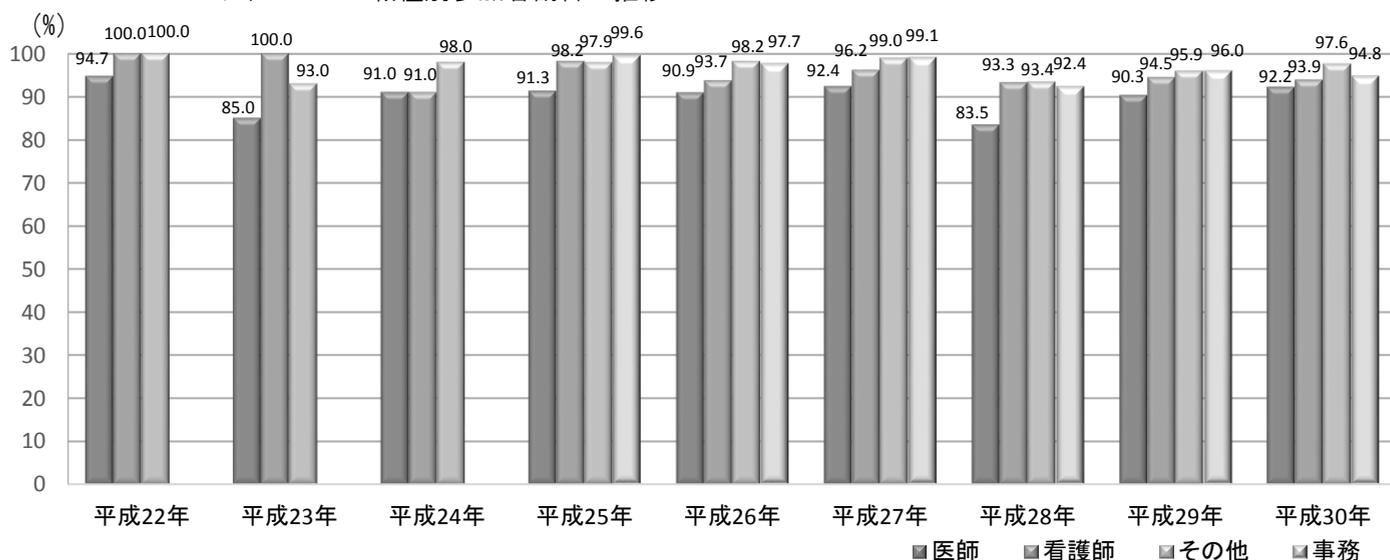
## 【環境ラウンド】

23年度より看護部感染防止委員会によるラウンドを開始し（それまでは自主チェック）、平成24年9月から感染制御部によるラウンド、平成28年4月からICTの多職種によるラウンドを開始した。ラウンドは①病棟部門は1部署あたり1回/月、②侵襲的な手術・検査を行う外来、中央部門は1部署あたり1回/2か月、①②に該当しない部署は1回/年、定期的を実施し、30年度の年間総ラウンド回数は病棟部門40回のべ312部署、中央部門36回78部署、それ以外の部署は18回27部署であった。

チーム医療の様子 -Clean hand キャンペーン-



I-1 Clean handキャンペーン職種別参加者割合の推移



全体参加率	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	2,168 (88%)	2,291 (90%)	2,395 (92%)	2,452 (91%)	2,411 (94%)	2,514 (94%)